

【電力データ提供サービス】

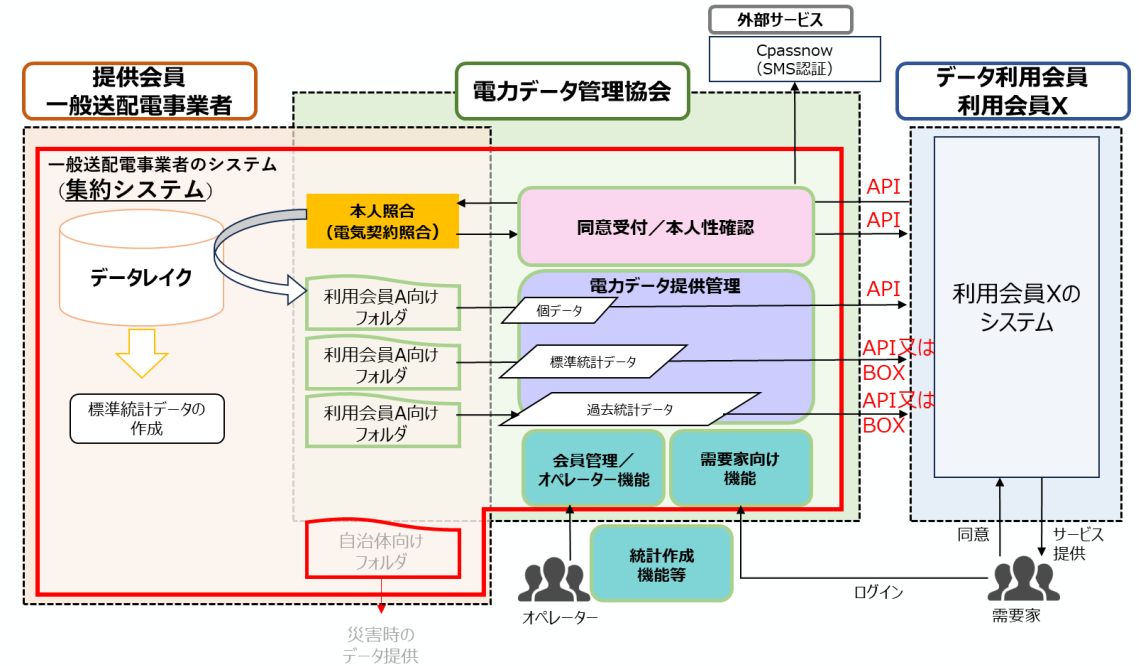
【プロジェクト概要】

全国8000万台のスマートメーターにおいて30分ごとに生成される電力使用・売電実績、電力取引の基礎となる電力データを、一般送配電事業者（データ提供会員）から収集し、データ利用者（データ利用会員）に提供する

プロジェクト詳細

プロジェクト代表者	一般社団法人電力データ管理協会
連絡先・ウェブサイト	staff_office@denkankyo.jp https://denkankyo.jp/
プロジェクトの特徴・アピールポイント	本協会が提供するサービスは、スマートメーターから収集される電力データを電気契約者本人から同意を得たデータ利用会員に提供することにより、安否確認や見守り、エネルギー使用量の把握や最適化といった広範な二次利用を可能とする基盤的なサービスである。
選定日・応募内容	2025年5月9日 (応募内容)

プロジェクト概要図



個データの提供仕様

- 2025年3月より順次「電力量速報値」の展開を開始し、同年7月より全国で提供を開始

提供方法	提供データ	更新頻度	作成範囲	提供可能時期	備考
定期提供	電力量速報	30分毎	30分	当日	・30分電力量が取得できたものについて2時間40分以内を目途として提供 ※地域/電圧により異なる
			1日分	翌日	・前日の30分電力量が取得できたものについて、翌日昼頃を目途として提供
	電力量マスタ情報	日次	1日分	約6日後	・5日後に30分電力量を再取得（ほぼ欠測補完）※協会RPAで実施
			利用会員が指定する過去の期間	手続完了の翌日以降順次 ※システム混雑時は遅延あり	・あらたに同意手続が完了したのについて、過去データを提供 ※スイッチング以前のデータは取得できない制約あり
		月次	前月検針日の翌日～当月検針日まで ※検針日はTSOが必要場所/発電場所ごとに設定（検針日がいつかはデータに含まれていない）	検針日の12日後	・30分電力量の月次の確定値 ※旧型計器等を含む、欠測補完済 ※マスタ情報は検針日単位（月次）で更新されるが、提供は日次の定期提供を指定する必要あり
随時提供	電力量マスタ情報	—	利用会員が指定する過去の期間	随時	・同意取得済の範囲内に限る

マスタ情報：供給地点特定番号又は受電地点特定番号、住所、契約名義、契約電力、発電設備出力、電圧、電気方式、契約開始日等の契約情報

注：30分毎・日次の電力量は、30分値が収集可能な自動検針計器のみ（欠測あり）

注：集約システムの保存期間は最長3年（ただし2025年以前は開発途上のため欠落の多いTSOあり）

注：定額電灯等の計器を設置しない契約や自家発補給契約はデータ提供できない【参考 / データ収集可否の区分：30分値収集不可（旧型計器等） / 30分値収集可・自動検針可 / 30分値収集可・自動検針不可 / 未計器（定額電灯等）】

標準統計データの提供仕様

- 2025年3月より順次「30分値標準統計」の展開を開始し、同年7月より全国で提供を開始

対象データ	提供方法	諸元	更新頻度	集計単位	提供可能時期	備考
順潮流 逆潮流	定期提供 (API)	電力量速報 (速報値)	30分毎	30分	当日	・30分電力量が取得できたものについて2時間40分以内を目途として提供 ※地域/電圧により異なる
		日毎 30分値	日次	日量	翌日	・前日の日量の合計を翌日昼頃を目途として提供
		確報値 ※旧型計器等を含む、欠測補完済	日次	30分	55日後	・30分毎の統計を毎日提供
			日次	日量	55日後	・日量の合計を毎日提供
			月次	月量	翌々月の13日	・月量（歴月）の合計を毎月提供
計器数分析	確報値	月次	歴月	翌々月の13日	・当該月の確報値を集計	
順潮流 逆潮流 計器数分析	随時提供 (API)	—	—	—	随時	・任意の過去実績の取得
	ハンド提供	—	—	—	個別調整	・任意の過去実績をファイルストレージサービスにより提供

注：30分毎・日毎30分値の日次は、30分値が収集可能な自動検針計器のみ（欠測あり）

注：集約システムの保存期間は最長3年（ただし2025年以前は開発途上のため欠落の多いTSOあり）

注：定額電灯等の計器を設置しない契約や自家発補給契約はデータ提供できない【参考 / データ収集可否の区分：30分値収集不可（旧型計器等） / 30分値収集可・自動検針可 / 30分値収集可・自動検針不可 / 未計器（定額電灯等）】

オーダーメイド統計の提供仕様

- 仕様協議のうえ、独自仕様の統計データの作成も可能

<提供仕様>

対象データ	提供方法	更新頻度	作成範囲	提供可能時期	備考
順潮流 逆潮流 計器数	随時提供	—	利用会員が指定する過去の期間	個別調整 ※仕様確定後 1 か月程度を目安	・対象に確報値生成前の期間が含まれる場合、当該期間のデータは速報値を用いる

【想定されるオーダーメイド統計・例】

- 特定の期間・地域における30分ごとの順潮流・逆潮流（単純集計、休日平日別、酷暑日・厳寒日、平時とイベント/発災時の比較等）
- なんらかの条件に合致する需要群又は発電群の集計値（集合住宅の棟単位での集計は、建物オーナーの同意が必要）
- 月別・計器数の推移（時系列や季節変動）
- 低圧・順潮流を契約規模や供給電気方式で分類（家庭用/その他の推定）

マスタ情報：供給地点特定番号又は受電地点特定番号、住所、契約名義、契約電力、発電設備出力、電圧、電気方式、契約開始日等の契約情報

注：集約システムの保存期間は最長3年（ただし2025年以前は開発途上のため欠落の多いTSOあり）

注：定額電灯等、計器を設置しない契約の電力量（定形値）も集計可能【参考 / データ収集可否の区分：30分値収集不可（旧型計器等） / 30分値収集可・自動検針可 / 30分値収集可・自動検針不可 / 未計器（定額電灯等）】